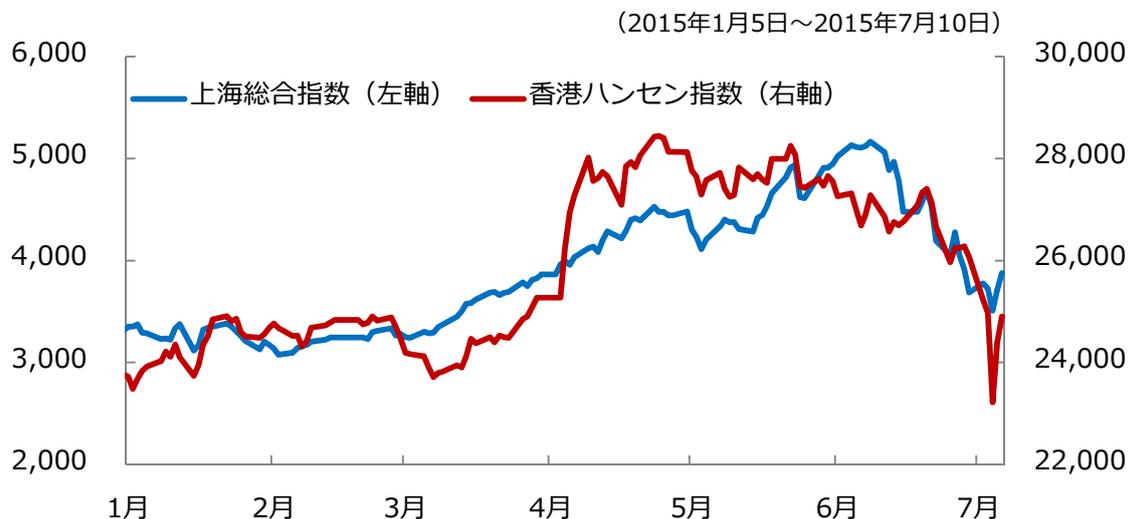


中国株の乱高下について — 政府の株価対策に期待 —

上海総合指数は6月12日に高値をつけたあと下落に転じ、ひと月で3割を超えて下落しました。これに対し、中国当局は6月27日の利下げ発表以降、大手証券会社による2兆円を超える規模のETF（上場投資信託）購入や中国人民銀行による金融市場への潤沢な流動性の供給、株式新規公開（IPO）の中止、大量保有株主による株式売却の半年間停止等といった様々な株価下支え策を打ち出してきました。

しかし、当局の思惑とは裏腹に上海総合指数は下げ止まらず大幅に下落しました。7月8日は約7%安と大幅続落して始まり、一時下落率は8%超と2007年以来の大幅な下げを記録しました。また、この急落を受けて、中国本土の証券取引所上場株式の多くの銘柄が売買停止されている状況です。

上海総合指数と香港ハンセン指数の推移



(出所) Bloombergより大和住銀投信投資顧問作成

7月8日は上海総合指数だけでなく、香港ハンセン指数や日経平均株価も大きく下落しましたが、9日には大きく反発しました。上海総合指数は前日比5.8%高と約6年ぶりの上昇幅を記録し、日経平均株価も上昇して引けました。

しかし、中国の株式市場で売買停止となっている銘柄は依然として相当数あり、売買停止の解除と同時に大量の売りが出るリスクも残っています。週明けの上海総合指数は上昇して推移していますが、中国の株式市場は当面ボラティリティの高い動きが想定されます。

■当資料は情報提供を目的として大和住銀投信投資顧問が作成したものであり、特定の投資信託・生命保険・株式・債券等の売買を推奨・勧誘するものではありません。■当資料は各種の信頼できると考えられる情報源から作成しておりますが、その正確性・完全性を保証するものではありません。■当資料に記載されている今後の見通し・コメントは、作成日現在のものであり、事前の予告なしに将来変更される場合があります。■当資料内の運用実績等に関するグラフ、数値等は過去のものであり、将来の運用成果等を約束するものではありません。■当資料内のいかなる内容も、将来の市場環境の変動等を保証するものではありません。



大和住銀投信投資顧問

Daiwa SB Investments

大和住銀投信投資顧問株式会社
金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第353号
加入協会 一般社団法人投資信託協会 一般社団法人日本投資顧問業協会

お取引にあたっての手数料等およびリスクについて

手数料等およびリスクについて

- 株式等の売買等にあたっては、「ダイワ・コンサルティング」コースの店舗（支店担当者）経由で国内委託取引を行う場合、約定代金に対して最大 1.24200%（但し、最低 2,700 円）の委託手数料（税込）が必要となります。また、外国株式等の外国取引にあたっては、現地諸費用等を別途いただくことがあります。
- 株式等の売買等にあたっては、価格等の変動による損失が生じるおそれがあります。また、外国株式等の売買等にあたっては価格変動のほかに為替相場の変動等による損失が生じるおそれがあります。
- 信用取引を行うにあたっては、売買代金の 30%以上で、かつ 30 万円以上の委託保証金が事前に必要です。信用取引は、少額の委託保証金で多額の取引を行うことができることから、損失の額が差し入れた委託保証金の額を上回るおそれがあります。
- 債券を募集・売出し等により、又は当社との相対取引により売買する場合は、その対価（購入対価・売却対価）のみを受払いいただきます。円貨建て債券は、金利水準の変動等により価格が上下し、損失を生じるおそれがあります。外貨建て債券は、金利水準の変動に加え、為替相場の変動等により損失が生じるおそれがあります。また、債券の発行者または元利金の支払いを保証する者の財務状況等の変化、およびそれらに関する外部評価の変化等により、損失を生じるおそれがあります。
- 投資信託をお取引していただく際に、銘柄ごとに設定された販売手数料および信託報酬等の諸経費、等をご負担いただきます。また、各商品等には価格の変動等による損失を生じるおそれがあります。

ご投資にあたっての留意点

- 取引コースや商品毎に手数料等およびリスクは異なりますので、上場有価証券等書面、契約締結前交付書面、目論見書、等をよくお読みください。
- 外国株式、外国債券の銘柄には、我が国の金融商品取引法に基づく企業内容の開示が行われていないものもあります。

商号等 : 大和証券株式会社 金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第108号

加入協会 : 日本証券業協会、一般社団法人日本投資顧問業協会、一般社団法人金融先物取引業協会、
一般社団法人第二種金融商品取引業協会